

2014  
8  
No. 140

# しゃっきー



しゃっきーは厚岸町社協のシンボルキャラクター名です

- 今年もやります  
チャリティービアパーティー
- 社協の苦情解決制度
- デイサービスセンターの活動
- 安心して生活していくための支援を行う  
日常生活自立支援事業
- ポランティア通信「なかよし」  
釧路地区ポランティア研修会  
への参加者を募集 ほか

さまざまな世代の笑顔が広がった一日  
ふらっとニコニコ広場  
2014

受講者10名で6月から始まった「介護職員初任者研修」が5ヵ月間の研修期間で進行中(写真は、町立厚岸病院佐藤リハビリテーション室長の講義の様子)





さまざまな世代の笑顔が広がった一日

## ふらっとニコニコ広場 2014

7月20日、今年度で3回目となる「ふらっとニコニコ広場」を、社会福祉センターを会場に開催し、ピーク時には221人の来場がありました。

この広場は、年齢やハンディを持つ人も持たない人も、誰もが支え合う社会を目指すノーマライゼーションの理念の普及が目的で、気軽にふらっと立ち寄って、ニコニコと笑顔で交流できるようにと願いが込められています。

開会のあとすぐに、厚岸町吹奏楽団と厚岸小学校金管バンドの音楽演奏会で華やかにスタートし、屋外では、お祭りを思わせる縁日・軽食コーナー、赤い羽根共同募金などをはじめとする各種福祉ブース、屋内では、おりがみ、手話、レクリエーションの体験コーナーのほか、子どもに大人気のダンボール巨大迷路を設け、この交流の場を通してさまざまな世代の参加で笑顔が広がった一日となりました。当日の様子を写真でふり振り返り紹介します。



### ステージ企画

華やかにスタートを飾った  
厚岸町吹奏楽団の演奏会



かわいらしい厚岸小学校金管バンドからは2曲披露



厚岸町吹奏楽団の演奏中、ソロ演奏が終わるたびに会場は拍手に包まれる



## 縁日コーナー



暑かったこの日はかき氷屋さんが大忙し



机いっぱいになべられたおもちゃに目移りする子どもも多かったなあ

軽食コーナーでは、行列ができるほど盛況で、みんなのお腹を満たす



## 各種福祉ブース

福祉用具は、(株)マルベリー、(株)メルプの協力で、車いすなどが所せましと並ぶ



福祉車両は、外出支援サービスで現在活躍中の車両を紹介



相談ブースでは、釧路太田集落委員会提供の牛乳無料配布も、あっというまに品切れ



## 生産品販売コーナー

工房るうぷは、限定品の「草しんこもち」と「蒸しパン」を出品。蒸しパンはあっというまに売れ切れ



のんき村では、自分たちの畑で大切に育てた水菜と大根の新鮮な無農薬野菜を販売

## 軽食コーナー





## 体験コーナー

おりがみコーナーでは、子どもと高齢者が一緒に体験する姿が印象的



福祉センター大ホールに広がったダンボール巨大迷路から大脱出

福祉手話体験では、みよう見まねで手話の歌にチャレンジ



レクリエーション体験では、幅広い世代と一緒に楽しめる用具を使ったレクリエーションを体験

今回掲載の写真は、社協にデータがあります。ぜひ欲しいという方は差し上げますのでお気軽に連絡ください。(連絡先/厚岸町社会福祉協議会総務地域課 52-17752)

ダンボール迷路完成までには「ぷらっと」の利用者・職員の協力がありました



準備段階では…

## あらゆる年齢層で楽しめるレクリエーション用具紹介

ふらっとニコニコ広場のレクリエーション体験では、桜が丘ひぶなクラブ(釧路市)に、さまざまなレクリエーション用具を用意してもらい、なかでも珍しかったレクリエーション用具をひとつ紹介します。

### ラダーゲッター

「ラダーゲッター」は、あらゆる年齢層で楽しめるニュースポーツです。ルールは簡単で、ヒモ

でつながっている2個のボールをラダー(ハシゴ)に向かって投げ、ボールがラダーに引っ掛かるとポイントになります。3本のラダーには、1, 2, 3点とポイントが表示されており、それぞれのラダーに引っ掛かったボールの数で得点を競います。

持ち運びも便利で、ちょっとしたスペースがあれば屋内でも楽しめます。興味のある方は社協事務局に問い合わせください。



[上]片方のボールをもってスイングし、ボールを回転させてアンダースロー投げます

# 地域福祉事業資金造成

## 今年もやります チャリティービアパーティー

日時 9月6日(土) 午後6時30分～

場所 社会福祉センター 大ホール(梅香-1)

前売り券 1,500円

ビール

ソフトドリンク

オードブルほか

昨年、大好評につき今年もチャリティービアパーティーを開催します。町民皆さま奮って参加ください。

チャリティー益金は…

パーティーは、地域福祉事業の資金造成を目的に企画しており、当日のチャリティー益金は、すべて地域の福祉活動に還元します。

※前売り券は、8月5日より社協事務所で取り扱っています。

■問い合わせ  
厚岸町社会福祉協議会総務地域課まで  
☎0153-52-7752

お楽しみ

大抽選会

あります

## 社協の苦情解決制度

社協では、福祉サービスや介護サービスの利用者の利益を保護し、権利を擁護するために、苦情解決の仕組みがあります。

社協で行っているサービスに対する不満や要望がありましたら、苦情受付担当者、または苦情解決第三者委員までご連絡ください。

### ■苦情受付担当者

社協在宅介護課長  
奈尾 和哉

### ■苦情解決責任者

社協事務局長  
斉藤 健一

### ■苦情解決第三者委員

風呂谷一三さん (Tel.52-4855)  
中田由美子さん (Tel.52-4464)  
菅江 喜江さん (Tel.56-2027)

### ■苦情受付

電話、FAX、手紙などで受け付けています。  
(Tel.52-7752 FAX52-6044)



社協では、引き続き3名の苦情解決第三者委員を委嘱しています。写真左から風呂谷さん、中田さん、菅江さん

# デイサービスセンターの活動

延べ254人が参加し

夏祭り週間が終わる

平成26年4月1日より、社協が指定管理者として受託した特別養護老人ホーム心と園と在宅老人デイサービスセンターの運営も早いもので4ヶ月が経ちました。今年で3回目の取り組みとなる在宅老人デイサービスセンター夏祭りを、7月14日から18日までの一週間に渡り開催しましたので、その内容を紹介させていただきます。

毎年恒例の夏祭り週間では、職員が利用者の皆さんに楽しんでいただくために様々な工夫を凝らした各コーナーを企画して開催する行事です。



屋台コーナーでは、クレイプ・フランクフルト・ホットドッグ・おでん・かき氷の5品を用意して、利用者に様々な味を楽しんでいただきました。もちろん、お代わりもありです。



縁日コーナーでは、ヨー釣り・金魚すくい・輪投げと、成功すれば景品が当たるものになっているので利用者は真剣な表情で縁日を楽しんでいました。

この夏祭りのメインイベントは利用者で職員が全員参加する「三角くじ」です。当たりを引けば豪華景品が当たり、くじを引くたびに「当ったれ！当ったれ！...」と掛け声があがり、全員で笑って拍手して、夏祭り期



間中は、メインにふさわしく盛大に盛り上がるくじ引きになりました。この夏祭りも短い時間で



はありましたが、全員が毎日笑顔で楽しみ、無事に1週間を終えることができました。また、縁日コーナーでは、社協役員がボランティアとしてお手伝いに参加しました。

これからも、在宅老人デイサービスセンターでは、利用者の皆さんに、より良いサービスが提供できるよう、職員一丸となって努力してまいりますので、これからもどうぞよろしくお願いたします。





夏祭りフォト  
ギャラリー  
(写真集)



# 安心して自立した生活が送れるように支援する 3種類のサービスを進める日常生活自立支援事業

町では、権利擁護事業を行うための取り組みとして、今年10月から市民後見人養成講座を浜中町と共同で行う予定です。

それに先駆けて社協では、成年後見制度の狭間を埋める事業として、北海道社会福祉協議会からの委託を受け、日常生活自立支援事業を、昨年10月から生活自立支援センターを設置し実施しています。

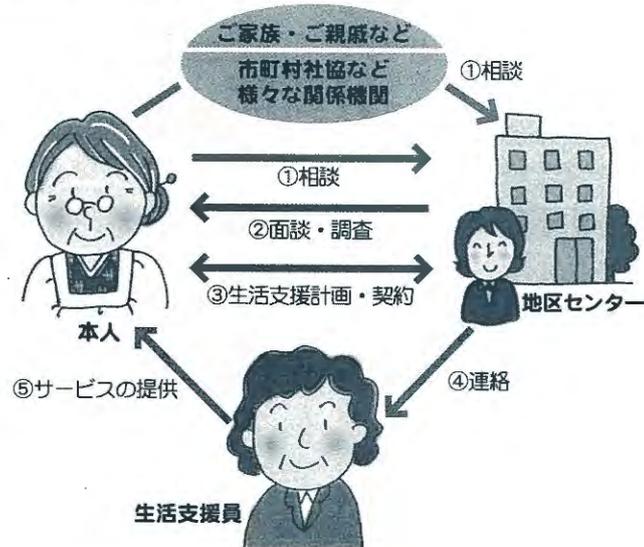
この事業は、認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方が安心して生活が送れるように、支援することを目的としており、現在5名の方がサービスを受けています。

今後、高齢化が進行し、判断能力に不安のある方が増加することが予想され、また、高齢者だけではなく、知的・精神障がいを持ち判断能力が不十分な方にとっては、虐待、詐欺、悪徳商法などが深刻な社会問題となっているなか、日常の生活において権利を擁護する必要があり、地域の民生委員等と連携しながら、相談や活用につなげるための活動をしていきます。

## ●サービスの種類は

福祉サービスについての情報提供や利用手続きのお手伝いを行う「福祉サービス利用援助」、公共料金の支払い、年金受給の確認、生活費の払い戻しを行う「日常的金銭管理サービス」、定期預金通帳や年金証書などの大切な書類を預かる「書類等の預かりサービス」の3種類です。

## ○サービスのしくみ



## ●サービスのしくみは

利用希望者が、社協の日常生活支援専門員に相談します。

相談を受けた日常生活支援専門員が本人を訪問し、本人の日常生活の状況、家族及び親族状況の関係等状況、生活に要する金銭状況等を聞き、本人と提供するサービスの内容を話し合い、生活支援計画を立て、契約を結びます。

契約を結んだ後は、生活支援員に支援内容等の詳細を連絡し、生活支援員がサービスを提供します。(図参照)

契約締結から3ヵ月毎に、サービスの実施状況を確認し、今後も契約内容を継続していくのか評価を行うモニタリングを行います。

## ●サービス費用は

相談は無料、生活支援員が行う3種類のサービスは有料となります。

金額は、1回1時間あたり1,

200円です。

また、生活支援員が移動の際に自家用車を使用した場合は300円、公共交通機関を利用した場合は、運賃等の実費分が別にかかります。

## ●サービスを行う構成員は

生活支援員3名、日常生活支援専門員2名、指揮監督者1名です。

## ●問い合わせ先

生活自立支援センター  
梅香2丁目1番地  
電話 52-7752



# ながよし

厚岸町ボランティアセンター  
088-1115 厚岸町梅香2丁目1番地  
TEL 0153-52-7752  
FAX 0153-52-6044

## 釧路地区ボランティア研修会への参加者を募集 今年は釧路市音別町体験学習センターで開催

北海道社会福祉協議会釧路地区事務所では、毎年各市町村のボランティア関係者が集い、活動の情報交換と連携を図ることを目的に、ボランティア研修会を実施していますが、今年は9月26日(金)に釧路市音別町体験学習センターで開催します。

この研修会でのさまざまな体験学習を通して、これからボランティアに携わるきっかけづくりに、また、既にボランティアを行っている方のスキルアップとして活用いただきたいと存じます。

興味のある方は、ぜひ参加願います。

### ■内 容

「路紙こし」「手打ちそばづくり」「アイスクリームづくり」「ソーセージづくり」のうち、ひとつの体験を選択、参加者全員で「ふまねっと」を体験

### ■参加費

昼食代700円(当日徴収)

### ■持ち物

エプロン、三角巾、上履き



### ■参加申込み

9月5日(金)までに電話で申込みください。  
※申込み時に、氏名・住所・電話番号・参加したい体験学習が必要

### ■その他

開催会場までの送迎を行います

### ■申込み先

社協ボランティアセンター(担当:杉本)  
電話 52-7752

## 夏のレスパイトサービスの事業休止 あっけしサポートネット「のびのび」 の活動休止

あっけしサポートネット「のびのび」は、何らかのハンディをもっている町内の子どもを預かり、子どもたちのふれあいと、保護者にひとときの休息をしていただく目的で、レスパイトサービスを行っています。

今年度も事業の開催を目指し、日程の調整や準備を進めていましたが、ボランティアスタッフ等、運営する人材が不足しているため、夏のレスパイトサービス「爽やかな夏inあっけし」をはじめ、レスパイトサービスの事業を休止します。

なお、当分の間、あっけしサポートネット「のびのび」の活動も休止します。

## ハートコール事業の傾聴(おはなし) ボランティアを募集

社協ボランティアセンターでは、町内無料のテレビ電話を利用して、一人暮らしの高齢者を対象に安否確認を行う、ハートコール事業を行っています。

現在、利用者に電話をかけるボランティアの数が不足しています。ぜひ、傾聴ボランティアとして登録をお願いいたします。

### ■問い合わせ先

社協ボランティアセンター  
(担当 杉本)  
電話 52-7752





## 編集後記

■夏休みを満喫している方が多いと思います。最近のニュースで、屋内外での熱中症や、水に関係する事故をよく聞きます。暑さ対策をしたり、山や海へ外出したときは安全確認を忘れずに行いましょう。(杉本)

■社協の大イベント「ふらっとニコニコ広場 2014」も皆さんの協力で無事終了しました。当日は、子どもの参加が多くとても華やかな雰囲気になりました。次は9月6日(土)のチャリティービアパーティーへの大人たちの参加をお待ちしています。(米内山)

## 厚岸町社協広報誌

# しゃっきー

2014. 8/No. 140

【編集】 齊藤 健一  
小池文一郎  
米内山絃輝  
杉本 裕樹

### 社会福祉法人

### 厚岸町社会福祉協議会

〒088-1115 厚岸郡厚岸町梅香2丁目1番地

厚岸町社会福祉センター内

TEL 0153-52-7752

FAX 0153-52-6044

URL <http://www6.plala.or.jp/akkeshisyakyou/>

URL <http://www6.plala.or.jp/akkeshisyakyou/>

# お知らせ情報

TEL 52-7752 FAX 52-6044

## まずは気軽に相談を 無料法律相談所

ひとりで解決がむずかしい悩みごとがありましたら、これを機会にお気軽に相談ください。

■日時/9月16日(火)

13時30分から

■場所/社会福祉センター

■担当/釧路弁護士会所属

藤川拓也弁護士(釧路ぬさまい法律事務所)

■その他/事前予約が必要

■問い合わせ/社協52-7752

## 帰郷・外出で活用できます 車いす・福祉用具貸出

帰郷や旅行などが多くなる季節になりました。「ちょっと一時的に借りたい」といった場合に活用できます。車いすをはじめ、若干ではありますが福祉用具もありますので、活用ください。

■貸出場所/社会福祉センター

■費用/無料

■その他/事前に問い合わせがあればスムーズに貸し出すことができます。(社協☎52-7752)

## 寄付・寄贈ありがとうございます(5月~7月分)

今回から心和園・デイサービスへの寄付・寄贈も掲載します。

### 【寄贈品】

▼法人本部に/サンケイ靴スポーツ店~古切手、厚岸町税財政課~古切手、大地みらい信用金庫厚岸支店~古切手

▼心和園に/伊藤正勝さん~紙パンツ2袋、紙おむつ1袋、尿取パット2袋、松山セツ~オムツ2袋、伊藤小高~古布、郵便局長婦人会~ティッシュ60箱、厚岸町吹奏楽団~ティッシュ60箱、厚岸町老人クラブ連合会女性部~古布10箱、厚岸消防団~トイレトロール96ロール

## 今月の福祉標語(平成25年度福祉標語入選作品)

やさしさは みんなの心 あたためる

(平成25年度福祉標語優秀賞 厚岸小4年 小笠原 粹さん)

「ありがとう」やさしさつなげる そのことば

(平成25年度福祉標語優秀賞 太田中3年 櫻井 優実さん)

あいさつは したらちょっと きもちいい

(平成25年度福祉標語努力賞 太田小1年 大川内 真理安さん)

お年よりに やさしくしよう みんなでね

(平成25年度福祉標語努力賞 厚岸小2年 成澤 いち香さん)